

# YACかわら版 367

まじょひとみ

魔女の瞳

EOブラウザで3D化

「福島市の吾妻連峰にある**五色沼**の氷が解け始め、通称『**魔女の瞳**』と呼ばれる水面が“開眼”した。濃い青色に染まり出し、雪との美しいコントラストを描いている……」と**福島民友新聞**4月26日版が「**魔女の瞳**」を紹介しています。

五色沼の標高は、国土地理院電子国土webによると1744mです。裏磐梯の五色沼湖沼群とは異なります。

<https://maps.gsi.go.jp/>

早速EOブラウザで調べてみましょう。写真等と同じように、自然な感じのナチュラルカラー②では、新聞の写真①⑥のような発色ではありませんが、開眼した**魔女の瞳**（まじょひとみ）が確認できます。

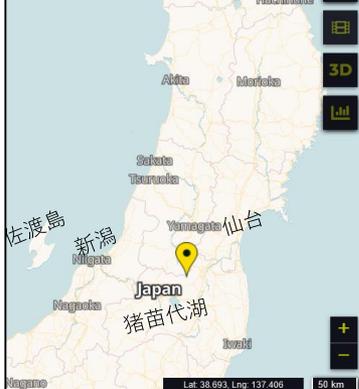
福島市の観光ノートwebには、次のように説明してあります。「コバルトブルーの色をしており、太陽光の具合で刻々と色が変化することから「**魔女の瞳**」とも呼ばれています」⑥

衛星データの持ち味の色合成の、フォルスカラー（アーバン）False color (urban)③では、雪や氷は青く、水面は黒く表現します。

EOブラウザの「Create an area of interest」（興味ある場所を囲む）機能④を使用すると五色沼の面積は、約0.09km<sup>2</sup>と表示されます。観測データと重ねると氷がとけていない場所の広がりも確認できます。

もっと調べたい<https://www.f-kankou.jp/spot/1699>です。

- ・いつ頃から五色沼は凍るのだろうか
- ・いつ頃五色沼全体の氷がとけてしまうのだろうか
- ・毎年同じようなことが



位置情報37.7410,140.24334



① 氷が解け始め、濃い青色に染まる音響連峰の五色沼。25日

動画はこちら  
（ユーチューブ 福島民友）



浄土平ビジターセンターによると、天候によるものの、雪が残る五色沼は5月中旬まで楽しめるという、防寒への備えをした上での登山を呼びかけている。問い合わせは浄土平ビジターセンター（電話0242・64・2105）へ。

**青い魔女の瞳**  
吾妻連峰の五色沼  
福島市の吾妻連峰にある五色沼の水が解け始め、通称「**魔女の瞳**」と呼ばれる水面が「開眼」した。濃い青色に染まり出し、雪との美しいコントラストを描いている。

五色沼は一切経山（1949 49 歳）の山頂直下にある火口湖。標高1740 40 歳にあり、直径は最大約400 40 歳。太陽光の具合で微妙に色が変化する湖面を楽しむと、多くのハイカーが訪れる。

浄土平ビジターセンターによると、天候によるものの、雪が残る五色沼は5月中旬まで楽しめるという、防寒への備えをした上での登山を呼びかけている。問い合わせは浄土平ビジターセンター（電話0242・64・2105）へ。

[https://www.minyu-net.com/news/gougai/gougai-pdf/20230426\\_081641.pdf](https://www.minyu-net.com/news/gougai/gougai-pdf/20230426_081641.pdf)



センチネル 2 4月22日

